

施餓鬼会厳修しました

6月12日(日)午前10時より施餓鬼会春期総供養を厳修しました。当日は法泉寺新命住職、靈源寺副住職2名のご寺院様と21人(内1名ZOOM参加)のお参りを頂きました。

法要後は昨年引き続き令和三年度實相寺通常会計の決算報告を行い、加えて今後のお寺の方針についても年度テーマも交えてお話ししました。



また長らく花園会役員をお務め頂いた新居邦俊前会長には、妙心寺派管長より感謝状が授与されました。新居様長い間、有難うございました。

境内清掃の日程を変更します

8月7日午前7時半より開催とお伝えしていた境内清掃ですが、今年は棚経の都合で7月31日午前7時半より実施致します。ご協力お願い致します。

棚経の案内は7月中頃発送します。

初盆のお宅は優先的に8月13〜15日にお伺いしますが、それ以外は6日より回り始めます。また15日午前9時よりお寺での合同供養も開催します。原則的に昨年合同供養に参加された方へは、今年もご案内をお送りしますが、変更がある場合や新たに参加希望の方は早めの御連絡をお願いします。

實相寺花園會報

令和四年 七月一日発行
発行所 臨濟宗妙心寺派 陽明山 實相寺 實相寺花園会
〒761-0450 高松市三谷町 1811番地1
TEL.087-889-3838
編集発行人 山本文匡
https://www.jissouji.net

第159号

お寺の掲示板

大いなる
ものにいだかれ
あることを
けさふく風の
すずしさにしる
山田無文

元妙心寺管長の山田無文老師は若い頃、結核に罹りました。当時は治療法もなく、死の病です。実家で隔離療養していたある日の朝、ふと縁側に出てみると心地よい風が吹いています。その時、目に見えない空気という存在にハッと気づいたのだそうです。それまで失意の内に療養していたが、生まれてこの方ずっと自分を守ってくれている存在があったことに、涙が出て仕方なかったと述懐しておられます。

NHKアーカイブス↓



収支決算書						
令和3年度宗教法人實相寺通常会計		自 令和3年4月1日 ~ 至 令和4年3月31日				
款	項	勘定科目	予算	決算	差異	備考
		収入				
1		宗教活動収入	8,783,739	12,007,127	▲3,223,388	
	1	布施収入	4,810,000	7,800,000	▲2,990,000	葬儀、法事布施など
	2	法要収入	600,000	816,000	▲216,000	施餓鬼、達磨忌
	3	志納金収入	2,150,000	2,003,000	147,000	無縫塔納骨、位牌祠堂など
	4	会費収入	350,000	245,000	105,000	坐禅会
	6	助成金収入	873,739	1,143,127	▲269,388	實相寺花園会より
2		資産管理収入	3,010	3,019	▲9	電柱設置料、利息
3		雑収入	370,000	701,614	▲331,614	住職家事費負担金、JA共済金
4		繰入金収入	800,000	617,474	182,526	維持積立金より外灯修理費
6		貸付金回収収入	150,000	0	150,000	住職への貸付金
9		預り金収入	384,381	413,477	▲29,096	所得税、住民税、社会保険料
		当年度収入合計 (A)	10,491,130	13,742,711	▲3,251,581	
		前年度未現金預金 (B)	919,769	919,769	0	前年度繰越金
		収入合計 (C)=(A)+(B)	11,410,899	14,662,480	▲3,251,581	
		支出				
1		宗教活動費	1,576,000	1,692,288	▲116,288	布教教化費、法要費など
2		管理運営費	5,086,266	6,130,850	▲1,044,584	事務費、修繕費、水道光熱費
	1	会議費	70,000	68,055	1,945	役員会3回
	2	事務費	784,816	932,362	▲147,546	事務消耗品費、リース料等
	3	旅費交通費	300,000	298,267	1,733	宗議会、法務等
	4	負担金	384,950	384,950	0	本山届課金、教区会費等
	5	諸会費	160,000	98,000	62,000	布教師会、教誨師会、市仏
	6	水道光熱費	670,000	726,229	▲56,229	電気、ガス、水道、灯油等
	7	墓地管理費	0	400,000	▲400,000	無縫塔苔植、柵設置代
	8	車両管理費	250,500	224,123	26,377	ガソリン代、保険、税金等
	9	保守管理費	150,000	70,000	80,000	浄化槽保守、検査
	10	委託手数料	186,000	225,300	▲39,300	HP管理、害獣駆除、引落し
	11	修繕費	900,000	1,017,981	▲117,981	外灯修理、本堂雨樋修理等
	12	園芸費	500,000	758,976	▲258,976	剪定等、ゴミ処分、進入路
	14	保険料	270,000	602,111	▲332,111	JA共済他、火災賠償保険
	16	雑費	100,000	768	99,232	
	17	接待交際費	360,000	323,728	36,272	中元歳暮その他
3		人件費	2,500,000	2,635,286	▲135,286	住職給与、社会保険料
7		借入金返済支出	367,620	367,620	0	自動車ローン
8		特別預金支出	831,000	1,831,000	▲1,000,000	定期預金、退縮金積立保険料
9		預り金返還支出	384,381	402,695	▲18,314	社会保険、所得税、住民税
10		未払金支出	0	8,879	▲8,879	JCB
11		予備費	665,632	0	665,632	
		当年度支出合計 (D)	11,410,899	13,068,618	▲1,657,719	
		当年度未現金預金 (E)	0	1,593,862	▲1,593,862	次年度繰越金
		支出合計(E)=(D)+(E)	11,410,899	14,662,480	▲3,251,581	

令和3年度決算報告

細かいですが、令和3年度實相寺の収支決算の概略は左記の通りです。實相寺は収益事業を行っていませんので、殆どの収入は葬儀や法事のお布施など宗教活動に依るものです。その他の収入も實相寺花園会からの助成です。昨年度は葬儀が14件（内会員9件）と多く、また無縫塔への納骨も3件（8霊）あった為、少し余裕がありました。しかし一昨年HP更新の為に切り崩した定期預金を元に戻し、イノシシに荒らされた無縫塔周辺の整備を行った他、夏の一斉清掃のゴミ処理料等に費用を支払うと、人件費を増やす余裕はありませんでした。

正直この状況では若い後継者を迎えるのは難しいと思います。これまで何

とか収入を増やすべく努力してきましたがなかなか上手くいきませんが、以前もご紹介しましたが、年々僧侶になる若者は減っています。私の息子達も一般企業に就職しましたが、その原因は単に出生人口の減少だけではないようです。

また昨年、「お寺の未来総合研究所」と「全日本仏教会」がそれぞれ1万人規模の意識調査を行いました。それを見ると全般的に「特定の寺院の檀家である」という帰属意識は薄れ、法事を行う頻度やお布施の金額なども減少する結果となっています。

こうした状況を総合的に勘案すると、今後は一人で複数の寺院を兼務する住職が増え、やがては法人を合併する方向になるのだと感じています。